

令和8年 第1回

君 津 市 教 育 委 員 会 会 議 録

日時：令和8年1月22日（木）午後3時15分

場所：5階大会議室

令和8年第1回君津市教育委員会会議録

- 1 日 時 令和8年1月22日(木) 午後3時15分開会 午後4時12分閉会
- 2 場 所 5階大会議室
- 3 出席者 教育長 粕谷哲也
委員 佐藤 薫、増田亜紀、渡邊俊介、島田義久
- 4 出席職員 教育部長 高橋 克仁 教育部次長(事)教育総務課長 田淵 陽子
教育部副参事(事)学校教育課長 諏方壽一郎
学校教育課指導担当主幹(兼)教育センター所長(兼)教育支援センター所長 武次謙治郎
生涯学習文化課主幹(兼)君津中央公民館長(兼)生涯学習交流センター所長 平野 陽一
生涯学習文化課文化振興担当主幹 當眞 紀子 生涯学習文化課副課長 布施 利之
中央図書館長 徳重 裕二 (事務局)教育総務課副課長 岡本 忠大
- 5 傍聴人 なし
- 6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告について
日程第3 議案第 1 号 令和7年度君津市優秀な教職員表彰について
議案第 2 号 職員の懲戒処分について
報告第 1 号 専決処分(後援関係)の報告について
報告第 2 号 令和7年度全国学力・学習状況調査結果の報告について

粕谷教育長

ただいまの出席者は全員で、定足数に達しておりますので、これより、令和8年第1回君津市教育委員会会議を開催します。

粕谷教育長

日程第1 前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては、承認されました。

粕谷教育長

日程第2 教育長報告について、1月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。

はじめに、11日に行いました令和8年20歳のつどいについてご報告いたします。主催者としてご出席いただいた委員のみなさま、誠にありがとうございました。今回は学校統合により上総小櫃中学校が開校してから丸5年が経過し、統合初年の3年生がちょうど20歳を迎える回となりました。同会場には、石井市長にご出席いただきましたが、これまでの小櫃、久留里、松丘、亀山中学校区のつどいを、今回新たに「上総小櫃地区20歳のつどい」として開催し、これにより7地区での開催となりました。当日は、市全体では554名の参加がありました。私は、生涯学習交流センターで行われた周西南中学校区20歳のつどいに出席しました。20歳の方は82名が参加し、市長からのお祝いビデオメッセージ、来賓からのお祝いの言葉では、未来の地域社会を担う若者への期待が寄せられました。実行委員企画では7名の実行委員が運営にあたり、「明るい未来への第一歩」をテーマに、インタビュー、地元につまわるクイズ、実行委員長の決意表明など、たいへん和やかなつどいとなりました。

続きまして、16日に行いました令和7年度市町村教育委員会研究協議会についてご報告いたします。本協議会につきましては、文部科学省主催によるもので、教育及び教育行政全般について市区町村教育委員会教育長・教育委員の理解を深め、教育委員会運営の活性化に資することを目的としたものでございます。参加いただきました委員の皆様におかれましては、大変おつかれさまでした。当日は、研究テーマごとに振り分けられた市町村の教育長又は教育委員がオンラインにより意見交換を行いました。私は、「学校における働き方改革について」、「公立小・中学校の適正規模・適正配置について」、に参加させていただきました。テーマごとに、およそ1時間程度でしたが、全国各市の情報共有が図られ、大変有意義な内容でございました。

続きまして、行事としての記載はございませんが、周西の丘小学校児童の通学路について、ご報告いたします。周西の丘小学校については、令和7年9月3日に始業式を迎え、新校舎での学校生活がスタートしたところでございますが、令和8年1月13日（火）から、旧大和田小学区の児童の皆さんの通学負担軽減を目的として、周西中学校の校舎内の一部を新たに通学路とすることを試験的に実施することといたしました。実際の距離としては100mくらいの短縮になります。なお、小学校の下校時刻には、中学校が教育活動を行っている場合が多いため、朝限定といたしました。運用開始日の13日の登校時に現地に行ってみましたが、ほとんどの児童が中学校の校舎内を通過して、元気に通学している姿を確認してきたところでございます。

報告は以上でございます。

粕谷教育長

ご質問等、ございますか

佐藤委員

20歳のつどいについてですが、前回スリッパのことで話をしたのですが、市長の強い押しがあったようで、今年は靴や草履での開催をさせていただいて、あとの掃除の問題や傷の問題もあったかと思いますが、1人の保護者として見ていたならば、とても良かったのではないかと思います。ご苦労いただき

本当にありがとうございました。壇上から階段を下りる時に、去年はスリッパだけ脱げ落ちてしまって危なかったのですが、今年は舞台の袖に控えていて、階段の上り下りなしで、みんなの前に立てるような形にしてくださるとか、改善していただいて、とても心温まる20歳のつどいに参加させていただきました。ありがとうございました。

それから担当の職員からもう少し予算があるとありがたいという声もありましたので、小糸の子たちは、小糸地区の文化祭、清和地区の文化祭に20歳を迎える子どもたちが自分たちで、模擬店で焼きそばを売って、その利益の中から自分たちの記念品を買ったりしているのですが、予算面でもご配慮いただければと思いますので、要望として言わせてください。

粕谷教育長

周東中学校での二十歳のつどいの晴れ着姿の若者への配慮ということで、こちらについては神経を使って、前日までいろいろありましたけども、無事実現してこちらとしましても良かったと思います。同様に上総小櫃中学校でも体育館を使用するというので、同じ状況が予想されたので、そちらも佐藤委員、増田委員からご意見いただきまして、晴れ着姿の女性にはスリッパを履かせないということで、対応させていただきました。実際に現地でご覧になった方はおりますか。

高橋教育部長

野村課長が片付けまでおりましたが、本日の会議を欠席しております。
小糸中の後片付けには、田淵次長と私で行ってまいりました。

粕谷教育長

先ほど心配いただいた、後片付けについては何か問題はありましたか。

田淵教育部次長

後片付けについては、清和、小糸の職員が主導して速やかに後片付けをさせていただいたところです。入り口のところに雑巾を置かせていただき、泥や砂を払うというような形にしましたので、思ったよりも、体育館が砂で汚れるとかいうこともなく、無事に終わって良かったと思います。

粕谷教育長

事前に学校長に相談、依頼をしまして、全く心配ないとのことで、終わった後に片付けや掃除も学校としてやっていただいたという報告もありますので、みんなで成功に導けたというように思います。ありがとうございました。

予算については、具体的な状況、何にどんなお金が必要なのかという情報をもらいながら対応できればと思います。

増田委員

市町村教育委員会研究協議会に参加したのですが、今年も「地域と学校の連携・協働について」というところに参加しました。地域人材の発掘が、どの市でも課題ということであがっていきまして、君津市でも学校での連絡アプリを活用した取組を今年度から実施予定ということを知りました。それもいいと思ったの

ですけれども、どの市も地域だけだと、どうしても限りがあるから、地域を越えて全市で取り組んだ方がいいという意見を聞いて、人材登録制度というものを活用して登録している市もあるらしいので、学校の保護者だけではなく、地域の人や私みたいに子どもが小中学校を卒業した保護者とかも市全体として取り組める仕組みを君津市もできればいいと思ったので、担当の方に伝えていただければと思います。

粕谷教育長

広く市内の人材発掘の手立てということで、これについて現状と今後の見通しについてどうでしょうか。学校支援ボランティアはやっていると思いますが、登録数や活動状況とか、そのあたりで触れてもらっているですか。

武次学校教育課指導担当主幹

登録数は今手元に資料がないので、分からないのですが、自分が学校にいた頃には小中学校合わせて1000人は超えているような状況で、学校支援ボランティアは学習的なもの、安全的なもの、環境的のもの3つに分かれてボランティア活動をしていただいております。PTA活動とも関係しているのですが、安全活動でいうと登下校の見守り、学習支援ボランティアでいうと授業のお手伝い、例えば家庭科とか、読み聞かせとか、そういうことをしてくださる方、それから環境関係でいうと草刈りなどをお願いしているところであります。

粕谷教育長

その地域で登録している方、学校で必要とされる方については個別に打診をして協力していただいている状況でありますけれども、もっと広くいろいろな形で活用できるようなものであればいいと思います。また今後、先進地域の状況等も教えていただければと思います。

粕谷教育長

先ほどの報告にはないのですが、本日、学力向上プロジェクトの今年度最後の授業の公開研修会もありましたので、今後の参考にさせていただきたいので、感想があればお願いいたします。

佐藤委員

ありがとうございました。真っ白できれいな校舎が、子どもたちの足跡も少しずつ付き、汚れてきて、学校らしくなってきた、子どもたちの声がたくさん聞こえる中で、とても嬉しかったです。学校として生きていると感じました。

今日、授業をしてくださった先生も、とても落ち着いていて、ポイントをしっかり押さえて、5分の1の単位のところに力を入れて、これをやらなければという思いでやっていたのが伝わってきました。指導案の後ろの方に、このあとの報告にもある全国学力・学習状況調査結果から考察して、こんなふうにしていけたらいいというようなポイントのところの資料もいただいたのですが、私もこの問題をやったのですけれども、異分母分子のたし算の時に、通分はできるのだけど、その説明ができないという子にならないための手立てをしていかなくはいけないというのが伝わってきて、若い先生たちが頑張ってくださっていると感じました。

渡邊委員

新しい校舎に初めて行ったのですが、実際施設見学させていただいて、図書室がとてもオープンで、全体の雰囲気も良く、友達同士のつながりもあるのだらうと感じました。

授業の方ですけども、あんなにていねいに深掘りして教えているということであらためて思いました。分数のところは公式だからということで、もっと乱暴に教わった記憶があるのですが、できるだけ全員参加させて、思考を停止している子があまりいなかったのも、1人か2人くらいで、あとは何かしら関わろうとして、わざと先生が間違えて反応を引き出すとか、すごくていねいに時間をかけてやられていると思いました。ただ今日は特別だからああいうふうにやったのか、あんなに時間をかけて時間内に終わるかというところもあったのですが、取組としてとてもスポーツの現場でもコーチングの中で同じようなテーマを抱えてトライしているところがあるのですが、小学校であんなにていねいにやられているのはとてもいいと思っていました。

粕谷教育長

通常の教科書に準じて45分の一単位授業の中で、終わらせる内容で立てた授業計画でしょうか。

武次学校教育課指導担当主幹

今日は教科書を使っていなかったのですが、内容としては教科書に沿ったものになっております。

粕谷教育長

すごくていねいという話があったのですが、ああいう形で日々行われているということでよろしいですか。

武次学校教育課指導担当主幹

はい、そのように行われていると思います。

粕谷教育長

今後もこのような授業参観の企画をしていきたいですし、委員のみなさんにも積極的に参加していただきたいと思っておりますので、お気付きの点がありましたらご指摘いただきたいと思います。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、日程第3議事に入ります。

本日の案件は、議案2件、報告2件でございます。このうち、議案第1号及び議案第2号については、人事案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開による審議としたいと思っておりますが、このことについて、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第1号及び議案第2号については、非公開により審議いたします。なお、議案の

審議は、議事進行の都合上、日程の最後といたします。

粕谷教育長

はじめに、報告第1号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

田淵教育部次長

報告第1号 専決処分の報告についてご説明いたします。

12月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に、専決処分し、後援を承認した行事について報告いたします。案件は4件ございますが、このうちの1件について説明いたします。1月7日に承認した、「第125回 鹿野山歩け歩け大会」は、令和8年2月14日（土）及び2月15日（日）の2日間、富津市立佐貫小学校からマザー牧場までの約9kmをコースとして、青少年に自然とふれ合う機会を提供し、身体と精神の健全な発展に貢献することを目的に開催されるものです。その他3件につきましても、行事の後援に関する規程に基づき、後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第8条第1項第7号の規定により、専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。

以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第2号 令和7年度全国学力・学習状況調査結果の報告について、を議題といたします。報告第2号について、事務局の説明をお願いします。

武次学校教育課指導担当主幹

報告第2号 令和7年度全国学力・学習状況調査結果の報告について報告します。

今年度は、国語、算数・数学に加え、理科の3教科の調査が実施されました。君津市は、各教科ともに全国と比較すると下回っている状況です。国語については、令和7年度は、令和6年度に比べわずかですが、改善が見られました。特に中学校では、無回答率が全国よりも低い問題が多く、問題を粘り強く解いていたことがうかがえます。基礎・基本を定着させ、自分の考えを記述する力をつけていくために、引き続き、文章を読むことに慣れたり、わからない語句を辞書やタブレットで調べ、語彙を増やしたりすることで、読解力を養っていくことが必要だと考えます。中学校の理科ですが、令和7年度は初めてCBT調査となり、平均正答率ではなく、難易度での表記となりました。一定数の生徒は難しい問題を解くことができていますが、IRTバンド2、3の易しい問題、標準的な問題までしか解くことができない層が多いことが課題です。2、3の層を3、4の層に引き上げられるように、実験したことを自分の言葉でまとめるなど、考えを共有し、書くことを積み重ねていくことが必要だと考えます。算数・数学ですが、令和7年度は、令和6年度よりも全国との差が広がってしまいました。児童生徒の基礎学力定着に向けて、指導力向上に向けて取り組んでいるところです。本日は、周西の丘小学校で課題である「分数」の授業公開をしました。今年度は10月21日に中学校で「関数」の授業公開し、小中合わせて3回の授業公開を行い、小学校、中学校の先生と一緒に

授業について考える研修の場を作り、算数・数学の系統性の大切さに気付くなど良い機会とすることができました。算数・数学については課題と対策について詳細を記載させていただいておりますが、基礎学力定着のためには、自分の考えをアウトプットする活動が有効であると考えます。今年度の授業公開は多くの先生方が参観してくださいました。ICTだけ、紙だけとどちらかに偏るのではなく、両方を併用しながら、子どもたちの基礎学力定着に向けて引き続き、取り組んでまいりたいと思います。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

島田委員

学力調査ということで、全国の平均に対して、君津市の状況が入っておりますが、私は全国というところかなり広く感じてしまうのですが、この身近な地域に対しての学力は君津市としてはどうなのか、また千葉県でも東京に近い地域とかの方が、スポーツとかも強豪が多いとか話を聞くのですが、千葉県内とか、近隣市と比べてというデータというのは出ているものはないのでしょうか。

武次学校教育課指導担当主幹

本市の状況が近隣市と比べて、というご質問なのですが、この全国学力・学習状況調査は、市ごとの公表はされていないので、そしてこの扱いというものが、おそらく過度な競争に結びつかないような配慮であると思いますので、君津市が木更津市や富津市の詳細なデータは持っていない状況です。ただ、千葉県が全国に対してというのは公表されておまして、年度によって違うのですが、千葉県は全国より少し下くらいになっております。一般に県北と県南の違いのところではありますと、こちら全国学力状況調査では公開はされていない状況です。

粕谷教育長

だいぶ前になりますが、近隣市と比べられた時もあったのですが、それを見たときにはそんなに差はなかったと個人的には思っております。現時点では公になっておりませんので、実際どのように変わっているのか気になる場所もありますけれども、現状はそういうふうになっております。

佐藤委員

今年度から理科がIRTバンドになったということで、自分でも調べたのですが、もう少しその内容を詳しく教えてほしいということと、非公開問題の部分の16問は、子どもたち1人1人が違う問題を解いていると思うのですが、その答え合わせとか解いたあとの1人1人の問題に対する、自分で見直しをしたり、間違いを直したりすることができるのかどうかということが知りたいです。

武次学校教育課指導担当主幹

今年度の理科の調査方法についてお答えします。表現が難しいところもあるのですが、CBT調査というのはコンピュータで行う調査のことです。そしてスコアの出し方がIRTバンドというような調査となっております。こちらはテストの問題の難易度によるものなのか、学力によるものなのかというところ

を分析してスコアを出すというものです。点数が高かったのはテストが簡単だったから、点数が低かったのは難しかったからなのかという出題によって傾向がつかめないと同じ調査をしなければいけないというところから国際的な調査では、これが使われる方向になっていると伺っております。そのためこちらはIRTバンドでスコアを出した調査になっております。同じ問題でなくても、学力が測れるというような理論になっているので、今回、子どもたちは違う問題を解いていますが、それをしっかり復習できているかどうかというところが、確実かどうかというところはお答えできないところですが、分かる範囲ではこのような感じになります。

佐藤委員

1人1人違う16問を解いたあとに、自分の問題の答えをその子に送ってくれているということですか。自分で間違えたところを自分で確かめたいと思えば、それができる状況ということですか。

武次学校教育課指導担当主幹

公開問題については、紙面にて生徒に結果をお伝えしておりますが、非公開問題については、正解であったか不正解であったかについても、生徒に非公開となっています。非公開とされている理由としては、将来にわたって、調査の正確性を保つためとのことです。また、問題の内容についても、学校側にも非公開となっております。

渡邊委員

この調査結果というのは、公立学校に限った結果ですか。私立も含まれているのでしょうか。

武次学校教育課指導担当主幹

全国学力・学習状況調査ですので、私立の学校も国立の学校も含まれております。

粕谷教育長

国立とか、私立の傾向までの結果のデータは出てきていますか。

武次学校教育課指導担当主幹

一覧表では出てきているのですが、私立としてまとまっている形です。

渡邊委員

全国の私立、千葉県の私立という感じですか。

武次学校教育課指導担当主幹

県単位の私立のデータは出ていないと認識しております。

粕谷教育長

私立の進め方と公立の進め方では、どれだけ時間を取れるかとか違いがあると思うので、それがどういう結果に反映されているのか気になるところです。今後、そういうところも情報収集できたら、みなさんにお

知らせできればと思います。

やはり授業改善をとおして、子どもたちの学力を向上させていくという決意を、この結果から新たにしたところであります。また今後の様子を見守っていただければと思います。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、これより、非公開審議に入ります。

議案第1号 令和7年度君津市優秀な教職員表彰について

田淵教育部次長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

議案第2号 職員の懲戒処分について

高橋教育部長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

粕谷教育長

本日の議案はすべて終了いたしました。その他、委員の皆さん又は事務局から何かございますか。

粕谷教育長

他に無ければ、以上をもちまして令和8年第1回君津市教育委員会会議を閉会いたします。
お疲れ様でした。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和8年2月12日

君津市教育委員会教育長 粕谷哲也